

参考文献の記述形式に慣れましょう！

参考文献リストに載っている雑誌を、KULINEで検索できるようになりましょう。

雑誌の例

著者名. 論文名. 誌名. 出版年月, 巻号次, 掲載ページ.

<例1 和雑誌>

須田千里. 幸田露伴『連環記』と『大日本史』. 叙説. 2011, 38, p.30-45.

著者名

(注1) 論文名

誌名 出版年 巻号次 掲載ページ
(注2)

<例2 洋雑誌>

Shihara N.; Yasuda K.; Tsuda K. et al. Synergic effect of polymorphisms of

著者名(et al で複数著者のうち他の著者を省略の意味) (注1) 論文名(ここから)

uncoupling protein 1 and β 3-adrenergic receptor genes autonomic nervous

論文名

system activity. Int J Obes. 2001, 25, p761-766.

論文名(ここまで)

誌名

出版年 巻号次 掲載ページ
(注2)

KULINE[蔵書検索]で
検索値となります
検索できません

- 様々な書き方があるため、ここに載せた例とは異なる場合もありますが、「著者名」の後ろに題名が二つ並ぶときの順番は「論文名(章題名)」「誌名(書名)」です。
- 誌名が省略表記されているときは、KULINEで前方一致検索を試みましょう。
上記の洋雑誌の場合、正確な誌名が分からないときでも int* j* obes* で「International journal of obesity」が検索できます。(Tips中級 No.1を参照)

(注1) KULINE [蔵書検索]で論文著者名や論文名は検索できません。

(注2) KULINE [蔵書検索]で論文掲載年は検索できません。

⇒ 誌名で検索し、所蔵巻号や所蔵年を確認しましょう！

雑誌によっては、参考文献の記述方法が定められています。論文を投稿する場合には、必ず投稿先の規程を守って参考文献リストを作成しましょう。